



マルボラと LINE  
友達になりませんか

## 始めに

スマートフォンは、メーカー、機種、ソフトによって認証や初期画面、操作方法がそれぞれ異なります。お見せしている画面、操作法は例になります、ご自分の機種とは違うとご理解ください。

## 電源の入れ方/切り方

スマートフォンは、数十秒操作しないと画面が消えますが、その状態はスリープ状態と呼び電源が切れているわけではありません。

電源を完全に切るためには、電源ボタンを 5 秒以上長押しします。すると、画面に小さなウインドウが開き、その中の「シャットダウン」や「電源を切る」をタップすることで電源を完全に切ることができます。

スマートフォンの動作が重い、アプリの動きがおかしいと感じたら、一度完全に電源を切ることをお勧めします。電源を入れるには、電源ボタンを 5 秒以上長押しします。

## スマートフォンの操作

スマートフォンを操作するには次の 6 種類の動作しかありません。しっかり覚えましょう。

### タップ



トンと叩く動作です。  
叩いた場所にある**命令**(アプリアイコンや機能)を**実行**します。

### ダブルタップ



トン・トンと 2 度たたく動作です。  
iPad などコピーするときに使います。  
Android ではあまり使われていません。

### ロングタップ



長く触り続ける動作です。  
コピーやアイコンの**移動**、**隠れている命令の呼び出し**などに使います。

### スワイプ



触れて左右上下に**払う**ような動作です。  
画面を送ったりするときに使います。

### フリック



指を上下左右に**滑らし選択**する動作です。  
文字入力などで使います。

### ピンチイン/アウト



二本の指を縮めたり広げたりする動作です。  
表示を**縮小**、**拡大**するのに使います

## 初期画面

アプリのアイコンが並んだ初期画面をランチャーと呼びます。ここで使いたいアプリを起動したり、機器の状態を見ることができます。ランチャーはメーカーやバージョンによって様々です。

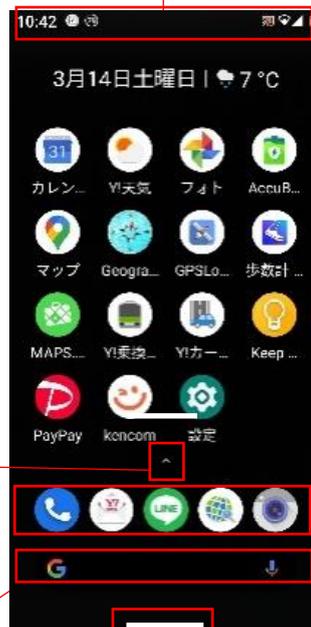
### ステータスバー

機器の状態が表示されます。メールや電話の着信なども表示されます。また、右側には時間やバッテリー残量、電波状態などが表示されます。画面上から下にスワイプ(Android、iPhone)、又はタップ(らくらくスマホ系)すると、ステータスの詳細や、機器の設定状態が見えます。

らくらくスマートフォン系



Android



iPhone



グーグル検索ボックス  
インターネット検索に  
使います。マイクを  
タップすると音声  
検索もできます。  
検索ボックスが  
表示されない  
ランチャーも  
あります。  
iPhoneはサ  
ファリを開いて  
検索します。

### ホームに戻る

Android11では横棒が表示されるようになりました。ホーム画面に戻るときに上にスワイプします。iPhone(顔認証採用機)もこの位置にバーが出ていれば上にスワイプします。(設定⇒システム⇒操作⇒システムナビゲーションから3ボタンナビゲーションも選べます)  
iPhone(ボタンのある機種)とらくらくスマホ系のホームボタンにあたります。

Android10以降インストールされているすべてのアプリを見るときに、この辺りから上方向にスワイプします。  
Android9以前は  アイコンです。  
iPhoneと、らくらくスマホ系にはありません。

### 常時表示

画面を切り替えてもこのアイコンは動きません。よく使うアプリを配置しましょう。iPhoneも同じです。  
らくらくスマホ系にはありません。

## アイコンの意味を考えよう

スマホは画面が小さいことから言葉を並べる場所がありません。そのため様々な動作をアイコンで示しています。らくらくスマホ系のランチャーは言葉で表現することに注力していますが、アプリを動かすとその中はアイコンで表示されます。

スマホを使う上で大切なことは各種アイコンがどんなことを意味しているか想像することです。想像したらタップしてみましょう。意図した結果にならなければ一つ戻って(◀や画面右端から左にスワイプ)別のアイコンを探しましょう。



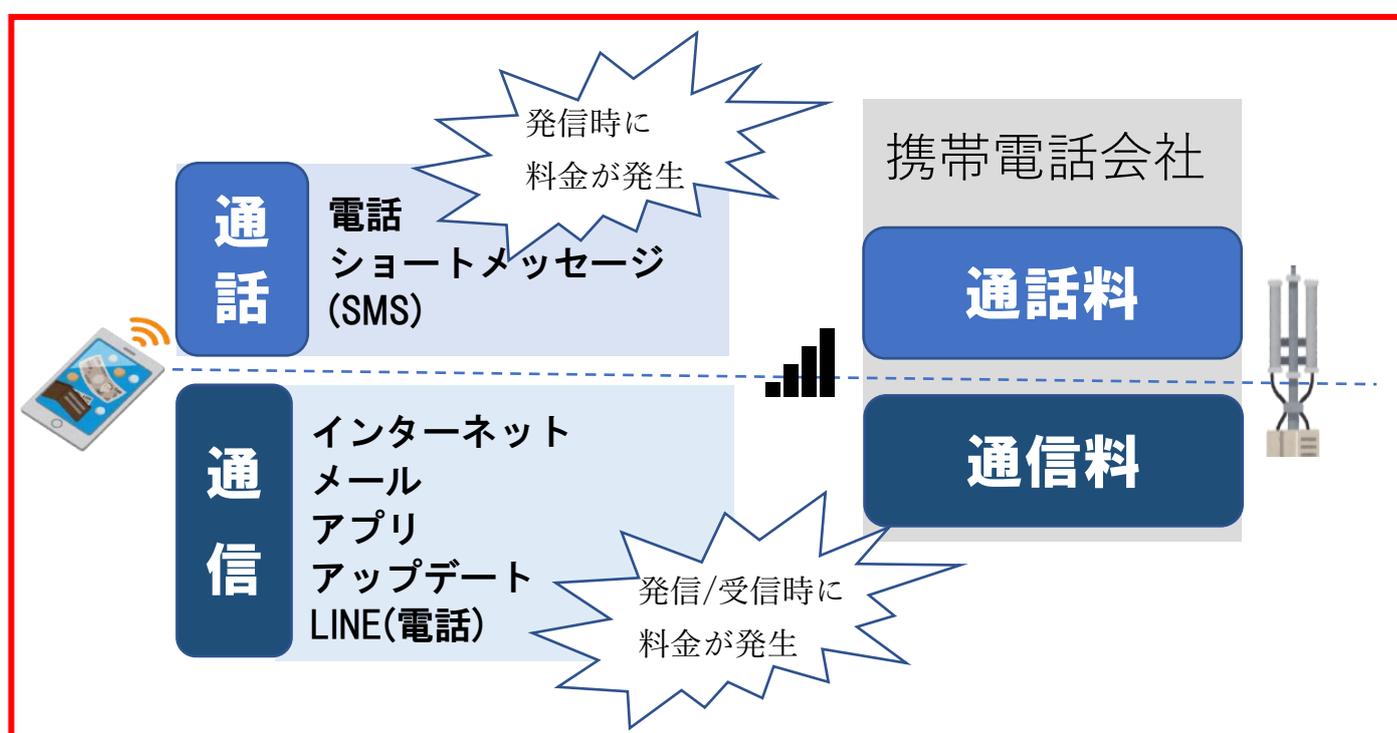
## 言葉の意味を知ろう

言葉	意味
アカウント	個別のサービス(Google、Apple、Line、Yahoo、YouTube 等々)への会員登録のことです
アカウント名	会員登録に使った「名前」です。(本当の名前とは限りません。メールアドレスや電話番号が比較的多いかもしれません) サービスごとに会員登録は必要です。パスワードと合わせて必ず記録しておきましょう。
パスワード 暗証番号	アカウント会員であることを証明する文字列です。最近ではアルファベット小文字、大文字、数字を含む文字列が必要になってきています
ログイン サインイン	個別のサービスに会員として入場することを言います。この時に使うのがアカウント名と、パスワード(暗証番号)です。
ログアウト サインアウト	個別のサービスから退場することを言います。 入場したまま放置すると、他の人があなたの情報を見ることができてしまいます。退場しておけば、アカウント名や暗証番号を知らない他人は見ることができなくなります。
アプリ アプリケーション	個別のサービスを提供するために作られたソフトウェアをいいます。Web 検索機能、地図、歩数計、予定表、メモ帳、天気予報等々、全て一つのアプリケーションです。アプリはアプリケーションの短縮です。
ダウンロード	インターネット上にある情報(アプリ、写真も含みます)を自分のスマホに取り込むことです。
インストール	ダウンロードしたアプリをスマホで使えるように展開することを言います。ダウンロードを含めてインストールということが多いです
SNS	ソーシャルネットワーキングサービスの頭文字です。Line、Facebook、YouTube、TickTock などが代表的です。
SMS	ショートメッセージサービスの頭文字です。相手のメールアドレスを知らなくても電話番号にメッセージを送ることができます。
モバイル通信	モバイルは携帯するという意味です。つまり、持ち運び時の通信(電話通信、情報通信両方)です。
Wi-Fi 通信	家や施設等が提供している Wi-Fi 電波を使った情報通信です。
情報通信 データ通信	インターネットを使ってデータをやり取りすることです。メールや Line、Line 電話、ブラウザを使ってニュースを見る等々全て情報通信です。
情報通信量	インターネットを使ってやり取りしたデータの量です。
情報通信料	どのくらいデータ通信したいかによって選ぶ契約です。3G 契約、5G 契約などと呼ばれ、数字が大きいほどたくさん通信ができますがその分料金も上がります
オンライン インライン	インターネット接続がされていることを言います。
オフライン	インターネット接続されていないことを言います。Google Map などでオフライン・マップなどという言葉が出てきますが、事前に地図情報をインターネットからスマホに保存しておき、情報通信無しに地図を見ることができるようにしたものです。
デバイス	機器(スマホ)のことです。

## スマホにかかる費用(毎月の支払い)

電話会社への毎月の支払いは大きく分けて以下の 3 種類です。基本的には携帯電話のときと同じです。

- 端末代金: スマホ本体の値段です。24 回などに分割して毎月支払っています。購入時に一括で支払う場合もあります。
- 通話料: いわゆる電話代のことです。発信者だけに費用がかかり、受信者には費用がかかりません。
- 通信料: インターネットに接続するときに発生する料金です。インターネットで情報を見るほかにメールや LINE などにも含まれます。写真や動画など容量の大きいものはたくさん料金がかかります。送信者だけでなく受信者にも費用がかかります。



## インターネット情報量の単位を知ろう

インターネットを見る情報量の単位にはバイトという言葉が使われます。1 バイトの 1000 倍がキロバイト(KB)、その 1000 倍がメガバイト(MB)、その 1000 倍がギガバイト(GB)になります。

キロバイト:	1,000 バイト (千バイト)
メガバイト:	1,000,000 バイト (百万バイト)
ギガバイト:	1,000,000,000 バイト (十億バイト)

インターネットを使うと、メールのやり取りや写真、動画を見ることができますが、そのためには上記のバイトの塊を使います。契約の時に情報量の契約をしますが、1 ギガ契約、3 ギガ契約、5 ギガ契約、無制限などという契約は上記の情報量のことを意味しています。

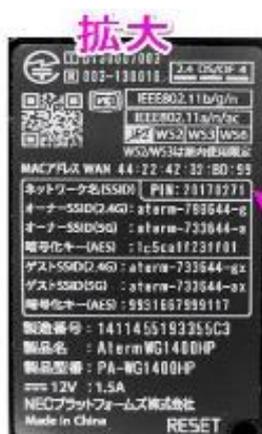
- 日本語一文字、例えば「あ」という文字を表すには2バイトが必要です。つまり、1ギガバイトとは日本語の文字5億文字に相当し、400字詰め原稿用紙だと125万枚分です。
- 写真は1枚4メガバイト程度の大きさがあります。つまり、1ギガバイトとは写真250枚に相当します。
- ハイビジョン動画は一般的に2時間で20ギガバイト程度の情報量がありますので、1ギガバイトは6分で使い切ってしまいます。

情報量契約を大きくすれば、動画を見ても余裕があるかもしれませんが、当然契約料金は高くなります。自分の使い方にあった情報量契約を選ぶ必要があります。

また、海外で電話や情報通信を行うと国際通信になりますが、国内通信料金とは別に一般的に高額な請求が発生します。

## インターネット接続のもう一つの道

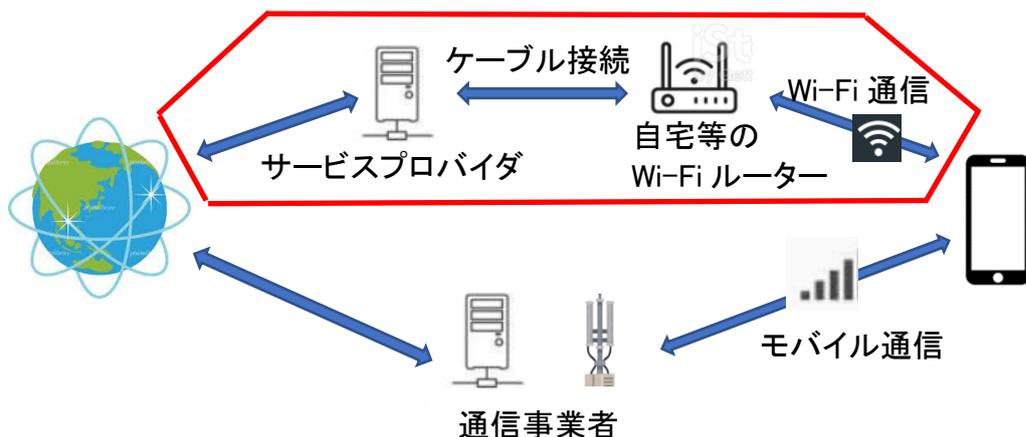
インターネットに接続するにはもう一つの道があります。それがWi-Fiという電波を使った通信



です。Wi-Fiとは非常に狭い範囲（例えば家の中）で接続できる無線通信技術です。インターネットを契約されているご家庭には、家の中に左図のようなルーターと呼ばれる弁当箱のような機器が設置されています。このルーターがWi-Fi機能を持っているならば、そこに接続してインターネットを使うことができます。家の中でWi-Fiにつないでいれば通信事業者の電波を使いませんので、情報通信契約料を低く抑えることができます。

ホテル、空港、喫茶店、コンビニ、自治体、バス、飛行機等でもWi-Fiが使える環境が提供されているケースが増えています。

情報量を多く使うもの(写真の送付&受け取り、動画の視聴、アップデート等)は家で処理して、外では本当に必要なものだけ(メールや路線案内、地図等)を使うようにしましょう。



## Wi-Fi 接続に必要な情報

- SSID: Wi-Fi の電波の名前です。
- 暗号化キー(またはパスコード、またはパスワード): 電波を勝手に使われないようにする仕組みです。

### 接続の手順



## Wi-Fi に繋がろう

### 手順

設定をタップする⇒Wi-Fi を探しタップする⇒繋がりたい電波を探しタップする⇒パスワードを入力する⇒接続をタップする⇒アンテナマークを確認する

### Android



歯車マークをタップする



Wi-Fi (WLAN 等) を探してタップする。

### iOS



設定マークをタップする。



上から 2 番目の Wi-Fi をタップする。

## らくらくスマートフォン



通信の設定を探し、押します。



Wi-Fi 設定を押します。



ネットワークの選択を押します。

自宅の Wi-Fi ルーターに記載されてある ID(繋がりたい電波)を指定するとパスワードを聞いてきます。暗号化キー(同じくWi-Fi ルーターに記載されています)を入力し接続をタップします。接続が成功すると、ステータスにアンテナマーク  が出ます。